

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

私たちは以前、佐伯市内唯一のがんサロンの運営の手伝いを行ってきました。そこでは様々な患者さんが色々な悩みを話し合える場所がありました。

家の外に出ることが出来なかった地域の患者さんが、市報をみて参加してくださいました。同じ悩みを持つ人々の交流は大切であると感じておりました。

そんな大切な場所であったがんサロンも3年前になくなり、佐伯の地域でがんの患者さんの交流の場所がなくなっています。

佐伯の地域にはがん診療拠点病院もありません、大きな手術や放射線治療を受けるためには大分などの市外に出る必要があります。治療の場がそれぞれとなる為、なかなか同じ地域に住むがん患者さんやご家族同士のつながりを持つことができません。

だからこそ、病院やがんの部位に関わらずご自身の、または大切なご家族の病気や治療などの不安を気軽に話せる関係を築ける場所を住み慣れたこの佐伯に作りたいと思いました。

今後の展望としては、地域のがんサバイバーやご家族からの相談業務や、事情がありがんサロンに参加できない方々との橋渡しや情報提供、地域のがん患者さんのための訪問看護・介護事業、町の保健室、ホームホスピスなどの開業なども検討しております。

今回、法人として申請するに至ったのは、任意団体として実践してきた活動や事業をさらに地域に密着させ、継続的に推進していくことと、佐伯市、また大分県下へ活動を広めていくために他地域の行政や関連団体との連携を深めていく必要があること等の観点から、社会的にも認められた公的な組織にしていくことが最良の策と考えたからです。

また、当団体の活動が営利目的ではなく、多くのがんサバイバーや市民の方々に参画していただくことが不可欠であるという点から、特定非営利活動法人格を取得するのが最適であると考えました。

2 申請に至るまでの経過

2023年8月 法華津清子を発起人とし、5名で任意団体ががんサロンはるかぜを設立

2023年9月 初回のサロン開催の計画立案

2023年10月 佐伯南部保健所、佐伯市役所、佐伯市地域包括支援センター、佐伯市社会福祉協議会へご挨拶

2023年10月 佐伯市社会福祉協議会で任意のボランティア団体として登録

2023年12月 第1回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催 スタッフ計6名になる

2024年1月 がんサロンはるかぜの運営スタッフ10名になる

2024年2月 第2回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催

2024年4月 第3回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催

2024年6月 設立総会開催

2024年8月 第4回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催

2024年10月 第5回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催

2024年12月 第6回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催

2025年2月 第7回がんサロンはるかぜを佐伯城山さくらホールで開催予定

2025年1月20日

特定非営利活動法人 心結

設立代表者 氏名 法華津 清子